

「俳優の活動の場を広げたい」

モノログ・オンライン・ステージ

アフターコロナを見据えた演劇界へのアプローチ



全国どこからでも出演でき、どこからでも視聴できる「モノログ・オンライン・ステージ（通称：モノステ）」。

2 年間、月 3

回以上のオンラインショーを毎月配信し、今や全国区の演劇生配信番組へと成長をとげました。

3

年目を迎える今年、そのシステムをリニューアルする決断を致しました。リニューアルに際して、「オンラインとオフラインが混在する世の中を想定し、オンラインの手軽さとオフラインの貴重性を強めていく」ことを目指します。

モノステは、オンラインの手軽さから、多種多様な人が同じ場に集まって、お芝居を楽しむホットな場所になりました。これからはさらに「お客様の前で演じ、ショーの雰囲気や感動を共有する」場所として「オフライン公演」を、そこへステップアップできる場所として「オンライン公演」を続けていきます。

これまでのオンライン生配信から、定期的なオフライン公演の実施ができる仕組みで年間プロジェクトを実施します。

オンラインを舞台の代替ではなく、コロナと共存しながら誰もが演劇ができるためにそのシステムを構築するためや役者への補助のための資金を集める目的でクラウドファンディングを開始します。

目標金額は 75

万円で、集まった資金は出演者交通費補助、配信費、オフライン会場費などに使用いたします。

（クラウドファンディング期間：2022 年 4 月 2 日 12:00 ～ 2022 年 5 月 21 日 23:59）

【クラウドファンディングに挑戦する理由】

①遠方の視聴者に「綺麗な配信映像」で番組をお届けするため

モノステの配信方法が全国どこからでも見れる「オンライン配信」ということもあり、都内や関

東圏在中ではない視聴者も多くいます。都内から遠方の方にも対面公演を楽しんでもらい、かつ都内や関東圏の俳優が全国で知られていくきっかけにもなると考えています。

②役者の交通費や宿泊費を補助し、役者の負担を軽減するため

こちらは①とは真逆に都内や関東圏ではない出演者に向けての支援です。地方では劇場数や団体数も東京都とは異なり、活躍の場を求めて上京する役者もいます。交通費や宿泊費が補助される公演や撮影現場は、決して多くありません。

「俳優の活動の場を広げる」というのには欠かせません。

【モノステについて】

モノステは、コロナ禍で出演機会を失った俳優の為に活躍の場を創ろうと始まった企画です。その活動は注目され、NHK のドキュメンタリーでも取り上げられました。

モノステは毎週木曜 5 ～ 6

人の出演者が全国から参加し、劇作家・映画監督の渋谷悠氏のモノログ集『穴』から短い一人芝居を披露する生配信番組となります。

毎回視聴者の投票で 1 位が決まり、3

回優勝すると渋谷悠氏が新作モノログを当て書き（役者に合わせて台本を書くこと）。

当て書きゲットのため、出演者たちは演技力とスマホと PC を駆使し、番組を盛り上げてきました。

リニューアル後は、オンライン公演とオフライン公演でそれぞれ一回ずつ優勝すると、渋谷悠氏からのあてがきが獲得できます。

【今後のスケジュール】

2022 年

5 月 /6 月 /7 月 オンライン生配信

8 月 スタジオ公演

9 月 /10 月 /11 月 オンライン生配信

12 月 スタジオ公演

2023 年

- ・ 1 月、2 月 （当て書き執筆期間）
- ・ 3 月 お披露目公演 稽古期間
- ・ 3 月後半～ 4 月 当て書きお披露目スタジオ公演

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>